

〔 名 前 〕 井岡 瑞日 (イオカ ミズヒ)

〔 職 位 〕 准教授

〔 保有学位 〕 博士 (人間・環境学)

〔 担当科目 〕 教育学概論、保育原理 言葉領域指導法Ⅱ、保育実習Ⅰ・Ⅱ、
保育実習指導Ⅰ・Ⅱ、総合基礎演習Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱ

〔 専門分野 〕 教育史、絵本・絵本の歴史

〔 学外活動 〕 立命館大学産業社会学部非常勤講師
同志社大学非常勤講師
国際児童文学館特別研究者
サンライズキッズ保育園「幼児教育カリキュラム」講師
教育史学会会員
日本教育学会会員
日本保育学会会員
日本子ども社会学会会員
絵本学会会員
日仏歴史学会会員

〔 主な教育・研究業績 〕

◆ 著書

- ・ (共著) 第5章を執筆、安部孝編『実践につなぐ 教育原理 教育・保育をひらく』みらい、2024年
- ・ (共著) 第4章・第6章を執筆、村井尚子編『子どもの未来を拓く「教育原理」』青踏社、2023年
- ・ (共著) 「絵本に魅せられた戦間期フランスの人々」、村知稔三他編著『子ども観のグローバルヒストリー』原書房、2018年

◆ 論文等

- ・ (共著) 「フィリピン (セブ島) における海外保育・教育体験研修の概要と今後の展望—保育を学ぶ学生の短期留学のあり方を考える—」、大阪総合保育大学『大阪総合保育大学児童保育論集』4号、2025年
- ・ (単著) 「礼儀作法書史におけるモンヴェル『子どものための正しい作法』(1887)の位置づけ」、絵本学会『絵本学』26号、2024年
- ・ (単著) 「月刊保育絵本『ひかりのくに』における編集長・豊田次雄の果たした役割」、世界子ども学研究会紀要『ハルシオン』11号、2024年
- ・ (共著) 「保育士・教員養成校における初年次教育のあり方について—読書カードを活用した取り組みを中心に—」、大阪総合保育大学『大阪総合保育大学児童保育論集』1号、2022年
- ・ (単著) 「保育絵本に対する母親の働きかけについての歴史的考察—1960年代の『ひかりのくに』別冊付録を手がかりとして—」、日本子ども社会学会『子ども社会研究』第27号、2021年
- ・ (単著) 「20世紀フランスにおける絵本と子育て—1930年代のペール・カストール絵本を中心に—」、教育史学会『日本の教育史学』第59集、2016年
- ・ (単著) 「女子中等教育の制度化を背景とした娘の家庭教育像—19世紀末フランスの週刊誌『ラ・ファミーユ』を手がかりとして—」、日本女性学研究会『女性学年報』第35号、2014年
- ・ (単著) 「19世紀末フランスにおける家庭教育像—週刊誌『ラ・ファミーユ』の考察を中心に—」、京都大学大学院人間・環境学研究科『人間・環境学』第21巻、2012年
- ・ (単著) 「フランス第三共和政期前半における女子中等教育と『家庭教育』—週刊誌『ル・プチ・エコー・ド・ラ・モード』の分析を中心に—」、教育史学会『日本の教育史学』第54集、2011年
- ・ (単著) 「19世紀後半フランスにおける女兒を対象とした『家庭教育』の変容」、日仏女性資料センター『女性空間』26号、2009年
- ・ (単著) 「ボーヴォワールの時代を生きたフランス女性たち」、日仏女性資料センター『女性空間』25号、2008年